

9. ILAS セミナーの履修について

ILAS セミナーは、各学部・研究科・研究所・センター等の教員がフェイス・トゥ・フェイスの親密な人間関係の中で、様々な形態の授業を行うもので、学問の楽しさや意義をみなさんに実感してもらうことによる勉学生活への導入を目標として開講されています。ILAS セミナーの内、英語力の強化に資すると考えられる科目は ILAS Seminar-E2 として、また海外での実地研修を行うものは ILAS セミナー（海外）として開講されています。

いずれの科目も履修者数に制限がありますので、以下の事項をよく読んでから申し込んでください。

◆ ILAS セミナー、ILAS Seminar-E2 ◆

【授業内容】

ILAS セミナー、ILAS Seminar-E2 の授業は、歴史・地理・古典の講読や環境・資源・宇宙・医学等の最先端知見の紹介、野外実習など総合大学ならではの豊富なメニューです。①高校までの学習とは異なる、大学における主体的な学習の意義を理解できる、②教員や学生との討議を通じた学習の意義を理解できる、③アカデミックな作文に触れ、その作法の基礎を理解できる、以上の3点に配慮し、授業が設計されています。詳しくは KULASIS のシラバスを参照してください。

【注意事項】

- ◇ 1 回生時には ILAS セミナーは 1 科目のみ履修登録することができます。ILAS Seminar-E2 には制限はありません。
- ◇ 2 回生以上の学生は、2 回生以上を受け入れ可としている科目のみ履修することができます。
- ◇ ILAS セミナー、ILAS Seminar-E2 が科目名で、それぞれに副題がつけられています。よって、同一科目名で副題が異なる授業が複数開講されますが、同一科目名であっても、1 回生時に ILAS セミナーを履修する場合を除き、同一開講期・異なる開講期どちらにおいても複数履修することが可能です。なお、同一教員が担当する科目であっても、担当教員の許可があれば再度履修することが可能です。
- ◇ 複数の ILAS セミナー、ILAS Seminar-E2 を履修し、単位を修得した場合、各学部が定める単位数まですべて卒業に必要な単位として認定されます。
- ◇ ILAS セミナーの一部に英語を使用言語として開講される科目がありますが、E 科目としては取り扱われません。
- ◇ ILAS セミナー、ILAS Seminar-E2 の一部の科目は、総合人間学部の学部専門科目を兼ねています。総合人間学部の学生は、「全学共通科目授業一覧」(p.97～)の「学部科目」欄が『H(総合人間学部)』となっている科目を全学共通科目として履修することはできません。総合人間学部の指示に従い、学部専門科目として履修登録してください。
- ◇ 平成 27 年度以前入学者が ILAS セミナー、ILAS Seminar-E2 の単位を修得した場合、卒業に必要な単位として認定されません。ポケット・ゼミの単位としても読み替えられませんので、登録の際には注意してください。ただし、総合人間学部の学生が、総合人間学部の学部専門科目を兼ねる科目を履修した場合には、入学年度にかかわらず学部専門科目として取り扱われます。
- ◇ 宇治キャンパスや桂キャンパス等で開講される科目を申し込む場合は、移動時間を考慮し、前後の授業に支障のないように注意してください。
- ◇ 受講に際しては、別途交通費等が発生する場合がありますのでシラバスを確認してください。
- ◇ 実験、野外実習等を伴う科目を受講する場合には、学生教育研究災害傷害保険に各自加入してください。
- ◇ 前期 8 月中旬以降・後期 2 月中旬以降に実施される集中科目の成績は、次期の成績表に掲載されます。

【予備登録】

ILAS セミナー、ILAS Seminar-E2 は、予備登録を受け付け、その結果定員に余裕があれば初回授業で申し込みを受け付けます。集中開講される科目については別途募集の案内をします。ただし、1 回生が ILAS セミナーを履修する場合は、集中開講であるかどうかにかかわらず、入学予定者サイトまたは KULASIS で予備登録が必要です。

予備登録にあたっては以下をよく読み、手続きしてください。

①前期（1 回生）

3 月 16 日(木) 8:30 ～3 月 24 日(金) 17:00	入学予定者サイトで第 3 希望まで抽選申込を受け付けます。申込者数が 1 回生定員を超えた科目は無作為抽選を実施します。
4 月 4 日(火) 9:00 ～4 月 6 日(木) 17:00	抽選結果を KULASIS で発表します。当選科目のない 1 回生は、この期間中、1 回生定員に満たなかった科目に申込をすることができます（先着順）。1 回生が ILAS セミナー（集中開講される科目を含む）に申し込むことができる期間はこの期間までです。

4月7日(金)9:00～	追加申込の状況も踏まえ、「初回授業時に申込を受け付ける ILAS Seminar-E2」を KULASIS で発表します。
初回授業時： 4月10日(月) ～14日(金)	当選していない ILAS Seminar-E2 の履修を希望する場合は、初回授業時に担当教員に履修許可を得てください。
履修登録： 4月20日(木)～24日(月) 確認・修正： 4月27日(木) ～5月1日(月)12:00	他の全学共通科目と同様、履修登録期間に KULASIS から履修登録 (p.40～) を行ってください。履修登録期間までに、履修登録候補科目設定画面に受講許可された科目が表示されます。候補科目設定画面に表示されるだけではまだ履修登録は終わっていません。履修登録期間に必ず確定を行ってください。

②前期（2回生以上）

4月7日(金)9:00～	1 回生の申込状況を踏まえ、「初回授業時に申込を受け付ける科目」を KULASIS で発表します。
初回授業時： 4月10日(月) ～14日(金)	2 回生以上の学生は、受講定員を満たしておらず、2 回生以上を受け入れ可としている科目を履修することができます。初回授業時に担当教員の許可を得てください。
履修登録： 4月20日(木)～24日(月) 確認・修正： 4月27日(木) ～5月1日(月)12:00	他の全学共通科目と同様、履修登録期間に KULASIS から履修登録 (p.40～) を行ってください。履修登録期間までに、履修登録候補科目設定画面に受講許可された科目が表示されます。候補科目設定画面に表示されるだけではまだ履修登録は終わっていません。履修登録期間に必ず確定を行ってください。

③後期（全回生）

9月25日(月)8:00 ～9月28日(木)18:00	全学生を対象に授業アンケートシステムで第 1 希望のみ申込を受け付けます。申込者数が受講定員を超えた科目は無作為抽選を実施します。 前期に ILAS セミナーの履修を許可された 1 回生は、後期に ILAS セミナーを履修することができませんが、ILAS Seminar-E2 を履修することは可能です。また、2 回生以上の学生は、2 回生以上を受け入れ可としている科目のみ申込を受け付けます。
9月29日(金)9:00～	抽選結果を KULASIS で発表します。また、「初回授業時に申込を受け付ける科目」を KULASIS で発表します。
初回授業時： 10月2日(月) ～6日(金)	定員を満たしていない科目は初回授業時に申込を受け付けます。初回授業に参加し、担当教員の許可を得てください。2 科目以上の履修を希望する場合も同様に初回授業に参加し、担当教員の許可を得てください。 ただし、この場合も、前期に ILAS セミナーの履修を許可された 1 回生は、後期 ILAS セミナーを履修することはできませんが、ILAS Seminar-E2 を履修することが可能です。また、2 回生以上の学生は、2 回生以上の受け入れ可としている科目のみ履修することができます。
履修登録： 10月13日(金)～17日(火) 確認・修正： 10月20日(金)～23日(月)	他の全学共通科目と同様、履修登録期間に KULASIS から履修登録 (p.40～) を行ってください。履修登録期間までに、履修登録候補科目設定画面に受講許可された科目が表示されます。候補科目設定画面に表示されるだけではまだ履修登録は終わっていません。履修登録期間に必ず確定を行ってください。

◆ ILAS セミナー（海外） ◆

【授業内容】

ILAS セミナー（海外）の授業は、現地の歴史や地理、研修内容を学んだり、海外での安全教育を行う事前講義、海外実地研修、事前講義と海外実地研修で学んだことをまとめたレポート作成、以上の3点を基本に授業が設計されています。詳しくは KULASIS のシラバスを参照してください。

【注意事項】

- ◇ ILAS セミナー（海外）の参加希望者は、必ず参加希望科目のガイダンスに参加してください。ガイダンスの日時場所は掲示等により案内します。
- ◇ ILAS セミナー、ILAS Seminar-E2 を履修中であっても、ILAS セミナー（海外）を履修することができます。履修科目数の制限はありませんので、ILAS セミナーを履修登録している 1 回生も履修することができます。
- ◇ 定員を超える申込があった科目は、無作為抽選を行い参加者を決定します。
- ◇ 参加にあたっては、注意事項を遵守することを誓約する誓約書の提出を求めます。また、保護者の承諾が得られていることを確認するため、保護者の署名押印を求めます。
- ◇ 事前講義では海外での安全教育を行いますので、事前講義に参加しない場合は実地研修への参加を認めないことがあります。
- ◇ 交通費や滞在費、参加にあたって加入を求める海外旅行保険の保険料等、受講にかかる費用は参加者の負担になります。
- ◇ 渡航先に危険がないことを確認した上で開講していますが、紛争や感染症の流行等、渡航中の安全が確保できないと大学が判断した場合には、渡航時期を変更したり、取り止めたりすることがあります。この場合、既に支払った渡航費等の一部または全部が戻らない場合があります。
- ◇ 前期 8 月中旬以降・後期 2 月中旬以降に実施される集中科目の成績は、次期の成績表に掲載されます。